

ふれあい記録

実施日： 2025 年 12 月 5 日(金)

当番者名 江口正彦、熊谷信雄

コース名：梅ヶ瀬溪谷

(通し番号 第 2 1 2 回)

天 候： 晴れ

参加者：江口 正彦、神谷 順子、熊谷 信雄、田中 宏巳、細矢 清志、宮原 宏至、和田 龍子
<ビジター>松本 壮一郎 (五十音順)

計 8 名 (内、男性 6 名 女性 2 名)

交 通：集合 小湊鐵道五井駅ホーム 8:55

<往路> 金沢文庫駅 6:37 発 ⇒6:54 着 横浜駅 7:01⇒8:15 千葉駅 8:25 発⇒ 8:53 着 JR 五井
駅 ⇒小湊鐵道 五井駅 9:06 発⇒10:12 着 養老溪谷駅

コースタイム

養老溪谷駅 10:25 発 →10:44 黒川沼→女ヶ倉→めがくら橋→<見晴らしの道> →12:14 着
日高誠実顕彰碑(昼食) 12:53 発→<尾根ルート>→ 13:30 着日高邸分岐→13:40 着日高邸跡
13:48 発→ 13:56 日高邸分岐→<沢ルート>→15:05 着 駐車場(架設トイレ)15:10 発→女ヶ倉
→15:42 着 養老溪谷駅

<復路> 養老溪谷駅 16:33 発→17:39 着小湊鐵道五井駅→JR 五井駅 17:51 発→18:11 着千葉
駅 18:12 発→19:28 着横浜駅

みどころ

- ・今回のコースは、駅付近からコース全体に、あちらこちらで紅葉が見られるコースです。特に、見晴らしの道、もみじ谷、旧日高邸跡、溪谷上部の紅葉は素晴らしいものでした。
- ・見晴らしの道の紅葉：約 800m の道筋にモミジの紅葉と広葉樹の黄葉と道の両脇の落葉による赤、黄の絨毯が見られた。
- ・もみじ谷の紅葉：尾根ルートの最後の方にあるもみじ谷は、モミジの紅葉の中を下りながら通り抜けた。色付いた落葉は絨毯のようであった。
- ・旧日高邸跡：明治の偉人、日高誠実（のぶざね）が 50 歳を過ぎてから梅ヶ瀬書堂を開いた所で大カエデが 3 本あり完全に落葉していたが、赤い絨毯のように一面落葉で覆われていた。

自然観察：

- ・モミジ谷等の紅葉、広葉樹の黄葉
- ・道中にはサザンカ、リンドウ、シラヤマギク、キボウシ、クマシデ、イモカタバミ、タンポポ、カントウヨメナ等が見られた。
- ・梅ヶ瀬溪谷は、梅ヶ瀬川が丘陵を侵食してできたため、溪谷の両側には高さ 30m～50m ある崖が続きます。川沿いの飛び石を渡るところもある溪流沿いを歩いた。

特記事項：

- ・実施日の 3 日が雨予報で、予備日 5 日に延期した^た為に、晴れで青空に紅葉がより映えていた。
- ・2023 年 9 月の台風 13 号による大雨の影響で梅ヶ瀬溪谷ハイキングコース(尾根コース)は閉鎖されていたが、2024 年 2 月 7 日に通行止めが解除されたコースで、やっと実施出来た。
- ・時期的には、落葉が始まっていたが、まだ多くの紅葉あり、落葉した紅葉の葉で覆われた道が何ともいえない素晴らしい光景でした。
- ・帰路に、小湊鐵道各駅(養老溪谷駅から上総牛久駅)で素晴らしいイルミネーションが見られた。